

研究実施のお知らせ

2022年06月16日 ver.2.0

研究課題名

学校健診で精密となった成長障害患者に関する研究

研究の対象となる方

2019年4月から2022年4月までの間に学校健診の成長障害の精密検査のため、島根大学医学部附属病院小児科を受診された方。

研究の目的・意義

平成26年に学校保健安全法施行規則の改正に伴い、積極的に学校現場で成長曲線を用いることで、成長障害を指摘されて病院を受診することが増えています。しかし、それらの患者さんがその後、どのようになったかという報告は少ないです。それらの患者さんがどうなったかを明らかにし、出雲市における、今後の学校健診に役立てたいと思っています。

研究の方法

対象となる患者様の電子カルテ記載より、年齢、性、身長、体重、既往歴、出生体重・身長、IGF1値、骨年齢、両親の身長、診断名、内分泌負荷試験の検査値、受診後の診断名について、調べます。集めた情報より、患者さんの予後について検討し、学校健診の精密検査陽性となった患者さんのうち、どの程度、治療が必要となったか、また患者さんにとって学校健診がどのような役割を果たしたかについて検討します。

個人情報の取り扱いについて、収集したデータを外部環境と接続の無いパソコンを用いてExcelファイルに入力し、管理されたUSB内にパスワードロックをかけて保管します。また、匿名化を行い、識別対応表を個人情報管理者が管理するため、個人情報は保護されます。収集したデータには、独自の研究番号を割り付けて取り扱います。研究番号と氏名・診療録番号との対応表は、個人情報管理者が島根大学医学部小児科学講座医局の鍵のかかるファイリングキャビネットに厳重に保管します。

研究の期間

2021年10月5日～2024年8月31日まで

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者（研究で利用する情報の管理責任者）：

島根大学医学部小児科学講座 竹谷健

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2024年2月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

この研究で集める情報は、研究を始める前から既に誰のものか特定できないようになっています。そのため、ご自身の情報をこの研究に利用してほしくないといった申し出に対してはご要望に沿うことはできませんのでご了承ください。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：竹谷健

島根大学医学部小児科学講座

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2220 FAX 0853-20-2215